

お知らせ

トピックス

ラウンジ

りばらん

シリーズ

子育て

保健

くわいの情報館

ヨリミチ
(高校生執筆)

高齢者サロン

休日当番医・
無料相談ほか

市長の
手控え帖

白河の高校生が取材執筆！

ヨリミチ

Drop in Shirakawa.

●問い合わせ先 裏庭編集部
(コミュニティ・カフェEMANON内)
白河市本町9 ☎04067

出張版

高校生ライターが活動する団体「裏庭編集部」は、コミュニティ・カフェEMANONを拠点に、高校生の視点から白河の魅力を探し、紹介していきます。
この連載では「あんこ」のお菓子がいっぱいある城下町・白河で、その魅力やこだわりを紹介していきます。



▲夏と冬のシュトーレンは和輝さん提案の新商品

白河 今日のおんこ

第4回

「あんバター」



あんこDATA

郡山市の製あん所で、パンに合うあんこを特注で炊いてもらっている。パンの生地にも砂糖と水あめで甘みをつけているのが特徴。

小山田和輝さんは、みんな大好き山田パンの調理責任者。一番の人気商品は、あんバターです。30年以上前から変わらないパッケージと調理法。あんこにバターとマーガリンを合わせたパンは、1日300～400個売れます。

仙台で修行した後、白河に戻ってきた小山田さん。新しい種類のパンも作っています。けれど「最初は売れても、なかなか続かない」そして「あんバターはずっと売れているから敵わない(笑)」とのこと。現在は、新商品『シュトー

レン』を目玉商品にし、年々、売れるようになってきました。「あんバターのような長く続く商品を作りたい！」という気持ちで作られる新しいパンにも注目です！

(今回のお店)

山田パン

所在地：白河市本町55
電話：0248-27-3330
営業時間：
(月～金) 午前8時30分～午後6時
(土・祝) 午前8時30分～午後5時
(日) 午前9時30分～午後4時30分
定休日：1月1日～3日



◀この記事の内容は、裏庭編集部のホームページでも詳しく紹介しています。



高齢者

Vol. 6

あったか広場

●問い合わせ先 本庁舎高齢福祉課 内2729

ぼんこちゃん げんきのマメ知識

『地域包括支援センター』ってなんだっぺ？

じいちゃん、ばあちゃん、暑いけど、元気にしてっけ？具合悪いとか、心配ごとはないけ？相談したいけど、誰に話していいのがわがねえって時は『地域包括支援センター』に相談するといひんだって。

看護師・保健師・社会福祉士といった専門の人たちがいて、何でも話を聞いてくれるんだって。ちゃんと秘密も守るから、大丈夫。気軽に相談してみて。ひとりで悩みを抱えないで、いつまでも元気でいてよ。



サロン紹介No. 5

あったかセンター 新白河

各地域の
高齢者サロンを
紹介します！

- 開催日 毎月1回 第2火曜日
- 時間 午前10時～11時30分
- 会場 高山コミュニティセンター
(新白河二丁目212)

《サロンから一言》

私たちのサロンは、花と笑顔が欠かせません。当日は会場を花で飾り、それを賞品にゲームなどを楽しんでおり、毎回、みんなの笑顔が咲いています。



▲この日は、健康に暮らすための食事や運動について学んだ後、輪投げゲームを楽しみました

※開催日時などは変更になる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。